

WFNN（世界神経看護学連盟）より案内です。

2022 年度の WFNN Virtual Symposium のお知らせです。世界神経看護学連盟（WFNN）は、米国神経科学看護協会（AANN）の共同で、「ポスト COVID 時代の脳神経看護」のテーマで、9 月 16 日に年次バーチャルシンポジウムが開催されます。講演はすべて英語（通訳なし）です。

日時は、2022 年 9 月 16 日 CTS 8:00~14:30（日本時間 9 月 16 日（金）22 時~9 月 17 日（土）4 時 30 分（夏時間）ですが、時差については、ご確認ください。）バーチャルでの開催です。

日本からの参加費用は、50\$です。参加希望の方は、下記から申し込みをしてください。

参加登録

[Register Here](https://wfnn.org/event/wfnn-virtual-symposium-2022/)

<https://wfnn.org/event/wfnn-virtual-symposium-2022/>

WEB サイト

[Conference Website](https://wfnn.org/annual-virtual-symposium/)

<https://wfnn.org/annual-virtual-symposium/>

この 2 年間における神経科学患者の治療・処置の進歩や、世界中の施設におけるコロナウイルスに関する教訓に焦点を当てたセッションを予定しています。高い評価を得ている講演者、ジャーナル編集者、アドバンスプラクティショナー、業界のリーダーたちが、斬新なネットワーキング・プラットフォームを介して共有し、ネットワークを構築するエキサイティングなラインアップになっています。

【トピックスとスピーカー】

- ・ COVID 時代における機能性神経疾患

Erin Fescke, DNP, APRN, CNRN, CPNP-PC, FAES

- ・ 資源が乏しい国におけるてんかん医療提供の影響

Jane von Gaudecker, PhD, RN, FAES

- ・ 21 の病院におけるテネクテプラゼの導入

Patricia Zrelak, PhD, RN, NEA-BC, SCRNP, CNRN, FAHA

- ・ MIS-C: 小児における多系統炎症性症候群

Rebecca Kahler, MSN, APRN, FNP-BC

- ・ COVID 後のパロスミア（錯嗅）

Jennifer Villwock, MD, FAAOA

- ・ 妊娠高血圧症候群。長期的な神経学的後遺症

Ellen Stephenson

- ・ 10 億分の 1 の確率-自己免疫性脳症の稀な症例におけるケアの複雑さ

Hayley Lane, RN, BN, MN, CNN(C)

- ・ 神経教育を促進する QR コード

Jennifer Wessol, PhD, RN, CCRN-CMC, CNRN